



【ゴールドマン・サックス】知っているようで知らない、外資系金融機関まとめ<2>



M&Aのアドバイザーとしても活躍する外資系金融機関。名前はよく耳にするけど、実はどんな金融機関なのかよく知らないという人もいるのでは？

そこで、各社の沿革、日本法人の情報、日本企業に関連した主なM&A案件などをまとめてみました。第2回は、1869に創業、米ニューヨークを本拠地とするゴールドマン・サックスを取り上げます。

ゴールドマン・サックス 沿革

グローバル日本1869年ユダヤ系ドイツ人、マーカス・ゴールドマンが信用手形引受を行う「マーカス・ゴールドマン商店」を創業1882年マーカスの義理の息子、サミュエル・サックスが加わり、「M.ゴールドマン・サックス」に社名変更1885年「ゴールドマン・サックス」に社名変更1896年ニューヨーク証券取引所に参入1906年シアーズ社の株式公開（IPO）を皮切りに、以降さまざまな企業のIPOを手掛けるように1956年11月フォード社のIPOに共同幹事として参加1967年10月アルキャン社株のブロック取引を行う1974年1月東京駐在員事務所開設1981年アロン商会を吸収合併1983年11月証券業免許を取得。ゴールドマン・サックス証券会社東京支店として営業開始1986年2月 東京証券取引所に加入1988年11月大阪証券取引所に加入1989年4月東京金融先物取引所に加入1999年5月IPOを行い、ニューヨーク証券取引所に上場。「ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク（The Goldman Sachs Group, Inc.）」となる2004年9月ジャスダック証券取引所に加入2005年・8月に東京工業品取引所に加入・9月に国内法人化に向けて、ゴールドマン・サックス証券準備株式会社を設立2006年・1月、証券業及び金融先物取引業にゴールドマン・サックス証券準備株式会社として登録・10月、ゴールドマン・サックス証券会社東京支店から、ゴールドマン・サックス証券準備株式会社が営業の全部を譲り受け、ゴールドマン・サックス証券株式会社に商号を変更2008年銀行持ち株会社制へ移行
※ゴールドマン・サックスHPを基に編集部作成

ゴールドマン・サックス 日本法人

ゴールドマン・サックスの日本での展開は以下のとおり。約800人の社員を擁するゴールドマン・サックス証券株式会社を中心に、各グループ会社を通じて投資銀行業務や証券業務、投資業務、資産運用、不動産業務など幅広い金融商品・サービスを取り扱っています。

ゴールドマン・サックス

所在地：東京・六本木 六本木ヒルズ森タワー

ゴールドマン・サックス証券株式会社投資銀行業務、セールス&トレーディング業務などゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社有価証券等に関する投資顧問業務、投資信託委託業務などゴールドマン・サックス・リアルティ・ジャパン有限会社不動産アセット・マネジメントと関連するアドバイザー業務、金銭貸付業や関するコンサルタント業務などゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限会社ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク関連会社の委託を受けて行う業務

日本企業関連の主なM&A案件

過去5年間でゴールドマン・サックスがアドバイザーとして携わった日本企業関連の主なM&A案件は次のとおり。

ソフトバンク<9984>による英国の半導体設計大手アームホールディングスの買収にはアーム側のアドバイザーとして携わっており、買収額が3兆円超という過去最大級のIN-OUT案件として話題になりました。

関連記事：ソフトバンクのARM買収
ソフトバンクのARM買収を仕掛けた「助言会社」という怪物

<買収側アドバイザーとして担当した案件> ※太字は単独で務めた案件

被買収企業買収企業買収額2012年7月エルピーダメモリ（日本）マイクロン・テクノロジー（米国）約2,000億円2013年2月ロベコグループ（オランダ）オリックス（日本）約2,423億円2013年5月バンク・タブンガン・ペンシウナン・ナショナル（インドネシア）三井住友銀行（日本）約938億円2013年9月東京エレクトロン（日本）アプライドマテリアルズ（米国）約6,895億円2013年9月パナソニックヘルスケア（日本）PHCホールディングス（日本）約1,650億円2014年5月コノプコ 北米パスタ・ソース事業（米国）ミツカン（日本）約2,187億円2014年6月プロテクティブ・ライフ（米国）第一生命保険（日本）約5,852億円2014年12月アバニア
ファーマシューティカルズ（米国）大塚製薬アメリカ（米国/日本）約3,761億円2015年8月シメトラ・フィナンシャル（米国）住友生命保険（日本）約4,746億円2015年9月アムリン（英国）三井住友海上火災保険（日本）約6,317億円2015年12月GE日本リース事業（米国）三井住友ファイナンス&リース（日本）約5,750億円2017年2月フォートレス・インベストメント・グループ（米国）ソフトバンクグループ（日本）約3,450億円

<被買収側アドバイザーとして担当した案件> ※太字は単独で務めた案件

被買収企業買収企業買収額2012年7月CFAO
SA（フランス）豊田通商（日本）約1,710億円2012年10月イーアクセス（日本）ソフトバンク（日本）約3,632億円2014年2月国際興業（日本）※米投資会社サーベラス傘下から創業家へ国際興業ホールディングス（日本）約1,400億円2014年2月バイバー・メディア（キプロス）楽天（日本）約916億円2014年4月ランバクシー・ラボラトリーズ（インド/日本）※第一三共子会社サン・ファーマ（インド）約4,194億円2015年6月HCCインシュアランス・ホールディングス（米国）東京海上日動火災保険（日本）約9,253億円2015年7月スタンコープ（米国）明治安田生命（日本）約6,148億円2016年7月アーム・ホールディングス（英国）ソフトバンク（日本）約3兆2,424億円2016年7月ジョイ・グローバル（米国）コマツアメリカ（米国/日本）約3,000億円2017年1月アリアド・ファーマシューティカルズ（米国）キク・マージャー（米国/日本）※武田薬品工業傘下の特別目的会社約6,148億円2017年1月日立工機（日本）HKホールディングス（日本/米国）※KKR傘下の特別目的会社約1,531億円2017年2月ユー・エス・ジェイ（日本）NBCユニバーサルメディア（米国）約2,548億円2017年2月インテルサット（ルクセンブルク）ソフトバンクグループ（日本）約1,949億円2017年9月東芝メモリ（日本）パンゲア（日本/米国）※ベインキャピタルを中心とした特別目的会社約2兆円
まとめ：M&A Online編集部